

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財)全国地域情報化推進協会 御中

報告日 2021年11月8日

派遣決定番号

地域情報化アドバイザー制度活用報告書(1日目)

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	埼玉県	代表者名	大野 元裕
担当者部署	産業労働部	連絡先電話番号	048-830-3754
担当者役職	主幹	担当者氏名	雪平 宏
		連絡先E-mail	
住所	330-9301 埼玉県さいたま市高砂3-15-1		

1-2. 推薦団体(「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	佐藤 拓也
評価	ふつう
上記評価の理由(どのようなところがよかったか等詳細に)	EBPMの事例が、古く、また県レベルの取組みのなかったため、イメージが湧きにくかった。EBPMをもう少し突っ込んで話をしてほしかった。「目標・問題・課題」の中で、問題と課題の説明は理解できたが、事例を出されると、問題と課題の違いがよくわからなくなった。良かった点としては、こちらの質問に対して、丁寧に対応してくれたことです。
アドバイザーへの要望事項	特になし

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間(分)	活動時間(分)
3-1. 活動	2021年10月29日	13時30分	16時30分		180
	派遣形態	支援・助言(オンライン)			

4. 報告書に関するAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可	<input type="radio"/> 掲載可
------	---------------------------

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】	人数
	職員	4人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点(具体的にご記入下さい)	EBPMに対する理解度が低かった。	
支援により目指す成果(具体的にご記入下さい)	EBPMに対する理解度を高める。	
アドバイザーに支援を受けた内容(具体的にご記入下さい)	EBPMの考え方や目標・問題・課題の考え方を学んだ。	
支援を受け改善又は解決された内容(具体的にご記入下さい)	EBPMの理解が深まると同時に、もう少し、県レベルでのEBPM作成事例を教えていただきかった。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑦その他 ワークショップで作成した目標・問題・課題を整理した図表
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	データの分析方法	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 実施なし	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるもののリストより選択下さい	②次年度に予算化を図り推進する
事業の最終的な目指す姿	EBPMに基づく施策を立案・施行する。	

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真(JPEG)」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。